

講義科目名称： 基礎看護学特論

授業コード： 6630200100

英文科目名称： Advanced Fundamental Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	1・2学年	2単位	選択
担当教員			
◎岡村典子			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 前期 【授業時間】 30時間 【担当教員】 【氏名】 ◎岡村 典子 【研究室】 216 【メールアドレス】 norio@niigata-cn.ac.jp 【本学の科目区分】 専門分野 【DP1】 ◎ 【DP2】 ◎ 【DP3】 【DP4】 ◎ 【DP5】 【DP6】
------	--

到達目標	1. 看護学と看護実践に関する概念について、他分野の知見を含め検討し説明できる。 2. 自己の関心のある課題に関連する概念について、他分野を含む様々な知見をもとに分析検討し説明できる。
------	---

授業概要	看護学と看護実践に関する概念について、他分野の知見を含め検討する。検討を通し、看護における重要性の理由を理解する。また、自己の関心のある課題に関連する概念についても、他分野を含む様々な知見をもとに分析検討する。さらに、その概念について定義する。 授業は、各自が作成した資料に基づきプレゼンテーション・討論にて進めていく。
------	---

授業計画	1 授業内容 授業形態：講義 学修課題・学修内容： オリエンテーション 授業の意義・学習方法の理解 ・基礎看護学特論の授業目的、内容、方法について理解する 文献検索方法の理解 ・授業の目的に基づき、文献を検索する方法を理解する 備考：岡村 2-3 授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「人間」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村 4-5 授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「ケア・ケアリング」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村 6-7 授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「援助関係」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村 8-9 授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：「人間」「ケア・ケアリング」「援助関係」「コミュニケーション」 学修内容：「コミュニケーション」について、他分野を含む様々な知見をもとに分析し検討する。また、これらが看護学においてどのように定義できるか検討する 備考：岡村 10-11 授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の理解：看護 学修内容：「看護」について、書籍・文献等、幅広く探索し概念について検討する 備考：岡村 12-15 授業内容 授業形態：講義・プレゼン・討論 学修課題：概念の検討 学修内容：自己の関心のある課題に関連する概念について、他分野を含む様々な知見をもとに分
------	--

	<p>析検討し定義する 備考：岡村</p>
事前・事後学習	<p>事前学修：看護にて用いられる用語について、理解内容を振り返る。 事後学修：看護と看護実践に関する概念の理解を通して、自身の研究課題に関する用語の概念を検討する。</p>
評価方法、評価基準	<p>到達目標1については、課題資料及びプレゼンテーションの内容（2～11回の5課題×15%）75%にて評価する。 到達目標2については、12～15回の課題資料15%、プレゼンテーションの内容10%にて評価する。</p>
テキスト	<p>随時、資料を提示しながら進めるとともに、必要な書籍・文献等は授業内で案内する。</p>
参考図書・資料等	<p>適宜紹介する。</p>
受講、課題、資料配布等のルール	<p>初回開講時に説明する。</p>
教員からのメッセージ	<p>授業のプロセスを通して、自己の課題を探索していきましょう。</p>
オフィスアワー	<p>事前にメール等にて問い合わせ。</p>